

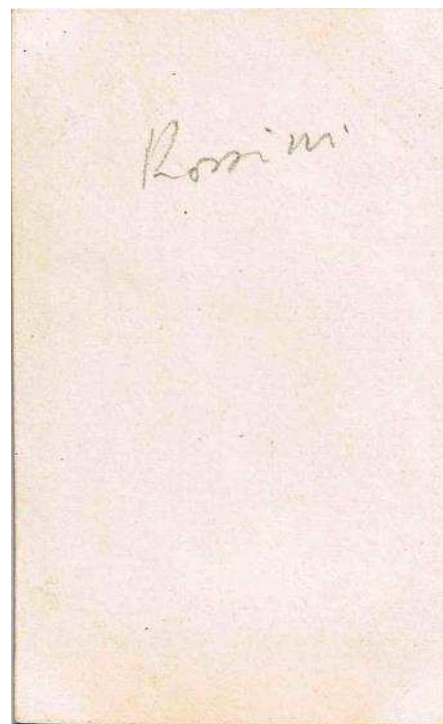
## ロッシーニの写真名刺（ブラクエ撮影、1864 年頃）

（水谷彰良コレクションより）

### ロッシーニの写真名刺（ブラクエ撮影、1864 年頃）

これは、現時点で他の所蔵が一切確認できない稀少なロッシーニの写真名刺（photo-carte de visite）である。撮影者オギュスト・ブリュノ・ブラクエ（Auguste Bruno Braquehais, 1823-75）はフランス北西の都市ディエップに生まれ、石版技術と写真を学んだ。1852年に最初の写真スタジオをパリのリシュリュー通りに開設し、女性のヌード写真で名声を高めた。1863年に新たな写真館「フォトグラフィ・パリジェンヌ（Photographie parisienne）」をパリのイタリア大通り11番に開設し、1864年のフランス写真協会（Société française de photographie）や1867年パリ万国博覧会に写真を出品しており、1871年パリ・コミュンの惨状を撮影してフォトジャーナリズムの先駆者となったことでも知られる。

この写真名刺は10.1×6.3 cmの厚紙台紙に8.6×5.4 cmの写真を焼き付け、下部余白に「PHOTOGRAPHIE PARISIENNE, / 11 Boulevard des Italiens」と印刷されている（裏面は無地。手書きでRossini）。撮影年は1864年頃と思われ、ロッシーニは襟の大きなコートを着ている。



ロッシーニの写真名刺（ブラクエ撮影、1864 年頃。筆者所蔵）